

城下町の見どころ



11 釜屋
土蔵造りの商家で質屋・金物屋を営業していた。現在は、建物の内外を自由に見学できる施設となっている。



10 伊勢幸 1873年(明治6年)移築
江戸時代から古物商、酒小売業を営んでおり、建物は大多喜城の大手門の材料の一部が使用されている商家。



13 商い資料館
土蔵造りの建物で、江戸時代の商家を再現し、江戸～明治の資料を展示した資料館となっている。資料館の裏側には東屋や酒屋の時に使った古井戸も残っている。自由に見学することができる。



17 妙勝寺(ボタンの花)
花の見頃は4月中旬から下旬。



18 大屋旅館
国の登録有形文化財。江戸時代から旅館として創業。現在も宿泊や宴席など多くの方に利用されている。



20 夷隅神社でおこなわれる朝市(六齋市)
毎月5と10のつく日に開催されている。(午前中)



21 穴倉邸 1874年(明治7年)頃
国の登録有形文化財。醤油の醸造場と商店兼住宅として建築された。



22 本多忠勝公墓所(町指定史跡)
忠勝公(中央)、忠勝夫人(右)、次男忠朝公(左)。



9 渡辺家住宅(国指定重要文化財)
この建物は1849年(嘉永2年)に建築された江戸時代後期の町家である。



16 豊乃鶴酒造 1874年(明治7年)
国の登録有形文化財。銘酒「大多喜城」の醸造元。江戸時代中期(1781年～1789年)に創業の造り酒屋。



19 夷隅神社(町指定文化財)
歴代大多喜城主の崇敬社の一つで、現在の建造物は江戸時代末期のものと思われる。



23 本多忠勝公銅像
行徳橋に設置された忠勝座像。橋の反対側には立像もある。

美しい建築物



14 大多喜町役場(中庁舎)
1959年 日本建築学会賞
2013年 ユネスコ アジア太平洋遺産賞



15 大多喜小学校
1997年 千葉県建築文化賞

交通のご案内

車をご利用の場合

- 圏央道、市原鶴舞IC→国道297号を勝浦・大多喜方面に約12km(約20分)

鉄道をご利用の場合

- 東京駅(地下京葉線ホーム)から特急わかしお号で大原駅まで約70分、大原駅からいすみ鉄道で大多喜へ30分。

高速バスをご利用の場合

- バスターミナル東京八重洲から大多喜(ショッピングセンターオリブ前)まで約85分

お問い合わせ

大多喜町観光協会

千葉県夷隅郡大多喜町大多喜270-1
電話 0470-80-1146・0470-82-2196

大多喜町役場商工観光課

千葉県夷隅郡大多喜町大多喜270-1
電話 0470-82-2176



令和7年1月編集

ビューポイント から見た大多喜城



1 大多喜城(昭和50年復元)
徳川四天王の一人本多忠勝が1590年(天正18年)に築城。現在は改修工事の予定があり、休館中で館内は入れないが、敷地内の散策や研修館は自由に見学可能。

1 大多喜高校



4 薬医門(県指定史跡)
江戸時代中期の城内御殿の門。



2 大多喜小学校

手前が大多喜小学校の校舎で、西側の高台の本丸跡に建つ大多喜城を見ることができる。



3 リゾートビュー大多喜



3 大井戸(県指定史跡)
城主忠勝の命により掘られたもので、水が溢れたことが一度もないと言われている。深さ20m 周囲17m



2 大多喜水道跡
千葉県最古の水道施設。江戸時代から計画され1870年(明治3年)に完成した。水路総延長 5,760m

大多喜駅周辺の観光施設



5 デンタルサポート大多喜駅
いすみ鉄道の本社と車両基地があります。



6 観光本陣(観光案内所)
大多喜町の観光情報発信基地。人力車(要予約)、超小型モビリティカー、レンタルサイクルなどが利用できる。大多喜の土産が販売されている。



8 房総中央鉄道館(土日・祝日・開館、入館料有料)
動く鉄道模型、駅名板等、鉄道グッズ1,000点を常設。



7 休憩 天然ガス記念館
館内には上総堀りの模型や、天然ガスに関する歴史等の資料が展示されている。休憩、待合せにもご利用できる。



6 観光本陣(館内)
館内には各種観光パンフレットが置かれており、大多喜町の物産品やいすみ鉄道グッズなどが販売されている。



8 房総中央鉄道館 館内
館内に設置された鉄道のジオラマ。日曜日開館、年末年始及び臨時休館あり。

